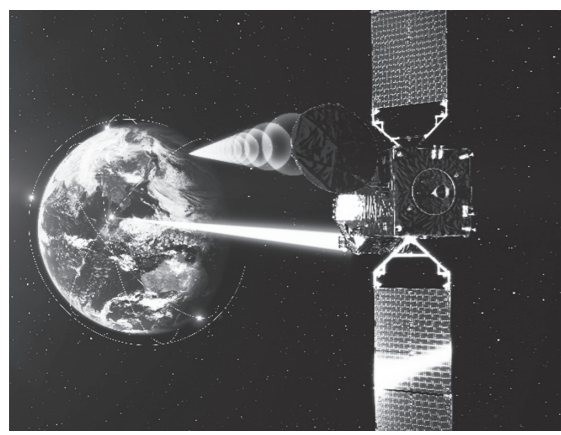


# 鉄塔 アンテナ 局舎

(株)加藤電気工業所 電話(03) 3905-7311(代)

# 電波タイムズ

## The Dempa Times



光データ中継衛星



感謝状を手にする関係者たち (JAXA 提供)

スカパーJ-SAT(東京)は、同衛星の姿勢・電力・熱制御などの機能を維持・管理するバス運用を担当している。光データ中継衛星は、静止軌道から低軌道衛星と地上局を結び、観測データの迅速かつ大容量な伝送を可能にする我が国の重要な

## JAXAから感謝状受領 スカパーJ-SAT、光データ中継衛星の安定運用

スカパーJ-SAT(東京)は、同衛星の姿勢・電力・熱制御などの機能を維持・管理するバス運用を担当している。光データ中継衛星は、静止軌道から低軌道衛星と地上局を結び、観測データの迅速かつ大容量な伝送を可能にする我が国の重要な

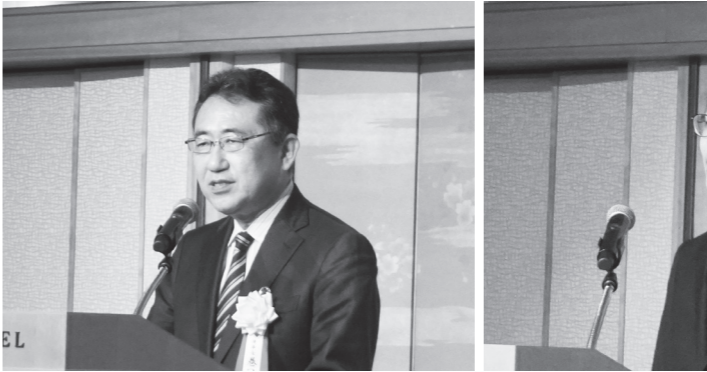
電気通信普及財団賞は、それを対象に通信技術の発展と普及、振興を目的に、情報通信における人文・社会科学の発展に貢献した者、学術的・社会的功績を顕彰している。情報通信の普及・発展に貢献する社会的・学術的・人文的功績を顕彰する「テレコムシステム技術賞」は、応募34件に対し、特別賞1



表彰式の様子



研究助成を採択された代表者ら



巻口理事長

受賞のあいさつをする藤井氏

巻口理事長は、関係者への感謝と受賞への祝辞として、「電気通信普及財団は1984年の設立以来、情報通信が我が国の経済社会の発展の礎となるといふ観点から、主に若手・中堅の研究者の皆様の調査研究・利用促進の活動と普及の活動を支援してきた。41回となる電気通信普及財団賞は、人文社会科学部門、システム部門、そして学際研究部門のそれぞれ本賞と学生賞の151件のうち、優れた作品のみに与えられる「特別賞」も今回は1件選出されており、学生賞の「最優秀賞」も2件選出されている」と説明した。

## 応募総数151件、うち36件の研究を表彰

### 電気通信普及財団賞贈呈式、25年度研究助成には109件を新規採択

公益財団法人電気通信普及財団(巻口英司理事長)は3月26日、東京都千代田区の帝国ホテルで第41回電気通信普及財団賞贈呈式と2025年度助成金贈呈式を開催した。財団賞には応募総数151件のうち36件を表彰。研究助成は109件1億9252万5千円を新規採択した。

のうち、入賞2件、奨励賞3件、特別表彰1件を選定。同学生賞は応募12件の中から最優秀賞1件、入賞2件、奨励賞2件を選定した。また2025年度研究調査助成では、人文・社会科学分野と技術分野、学際研究分野の3分野で募集した274件のうち109件、新規助成申請し込みありの109件のうち1億9252万5千円を新規採択した。過年度分65件6400万円を併せた合計は174件2億5600万円。このうち2025年11月期シンポジウム・セミナー等開催援助は12件1千万円とした。

**電波タイムス社**

<https://www.dempa-times.co.jp/>

## 今日の紙面

6面 JUIDA、山林火災対応で感謝状

2面 RORO 自動運行船検査に初合格

3面 「福島イノベ構想」成果を発信

4面 シンクレイヤ、柱上型ミニサブセンター

5面 「新宿アニメーションスタジオ」開設

## 筆心

NECは、新規事業の企画書をAIで診断するサービスの提供を開始した。同社が10年以上にわたる新規事業開発で培ってきた知見を学習したAIが、300以上の項目で構成された11の評価軸をもとに、企画書の漏れや偏りを客観的かつ網羅的に診断し、具体的な改善提案を行う。属人的になりがちな企画・評価プロセスを標準化し、企画担当者や評価者が共通の目線で議論できるようになる。独自の強固なセキュリティ環境下でサービスを提供。企画書のデータはAI学習に用いないため、機密性の高い企画書も安全に扱える。注目したのは特長の「Word、PowerPoint、PDFなど、様々な形式のファイルをもとに、人間では見落としがちな論理の飛躍や調査・検証の不足などを検知し、企画の完成度を定量的にスコアリングする。文字校正はすでに校正専用ソフトが行っているが「人間では見落としがちな論理の飛躍や調査・検証の不足などを検知」間で行くという企画書の人的にまとめる際、苦勞するが結論に導くまでの論理の仕方で、順序だてて結論を持つていくところは、プレゼンテーション資料や各種論文の作成などで最も悩まれる方が多い。このサービスは、手戻りなく企画書を磨き上げるのが可能となり、新規事業開発プロセス全体のスピード向上に貢献する。人間の考える力をAIが補ってくれるのか。まだまだ技術の進化は果てしない。(T)

## Connect つなげる

当社のミッション(あらゆるコトをつないで、皆さまの生活をより豊かにする)の達成のために、あらゆる隔たりを越えたつながりの実現を目指し取り組んでまいります (Environment・Social・Governanceの3つの観点をつなげる上位概念)

日本アンテナ「サステナビリティ基本方針」より

## 日本アンテナはあらゆるコトをつないで持続可能な社会の実現に貢献します

Connect つなげる

Environment 環境  
Social 社会  
Governance ガバナンス

地球環境を維持し未来につなぐために取り組んでまいります

- 環境負荷のない商品への取り組み
- 多様な人材の確保、働きやすい環境の推進

社会  
平等な社会、より良い社会を未来へつなぐために取り組んでまいります

- 地デジ放送波を用いた線状降水帯の早期予測の研究
- 水災害に対応したソリューションの展開

Governance ガバナンス  
経営の公平・公正さを保ち、また社会から信頼を得ることで、当社と社会をつなぐ持続的な企業価値を創出するために取り組んでまいります

ホームページはこちら  
<https://www.nippon-antenna.co.jp>

スマートフォンでQRコードを読み取りアクセスいただけます

商品情報ははこちら(日アンねっと)  
<https://www.nichian.net>

スマートフォンでQRコードを読み取りアクセスいただけます

〒116-8561  
東京都荒川区西尾久7-49-8  
0570-091039  
※9時-12時、13時-17時30分(土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

日本アンテナ株式会社